

目標達成計画

作成日：平成 31年 4月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 事業所独自の理念を作成し、理念に沿ったケアの実現に取り組んでいるが、理念の中に地域密着型サービスの意義や役割を踏まえた内容も盛り込んでいく。 | 理念は、事業所が目指すサービスの有り方を端的に示すものなので、地域との関わりについての内容を盛り込んだ理念を検討する。 | 6ヶ月 |
| 2 | 35 | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 施設の義務である年2回の災害避難訓練として、消防署の協力による昼間を想定した訓練と、夜間を想定した自主訓練を実施しているが、これ以外にも機会を設けて実施していく。 | 外出の機会にも災害避難訓練を実施し、避難が終わるまでの時間を測定する等し、それを記録して保存しておく。 | 3ヶ月 |
| 3 | 45 | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | 現在、基本的に入浴日を決めているが、入浴日を決めないで利用者に声かけをして、利用者の希望を大切にしたい支援を行っている。 | 決められた入浴日以外にも、利用者に声をかけて、利用者が希望する場合には午前・午後を問わず入浴していただけるようにする。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。